

第90回(2020年11月度) 監査技術ゼミ 結果報告

運営委員長 菊谷 純
(文責: 松下 洋二)

1. 開催日時 2020年11月10日(水) 午後2時00分～午後5時00分
2. 開催方法・場所 文京シビックセンター3階会議室①+②
ZOOMを利用したオンライン会議併用
講師は会議室より発表
司会は会議室にて進行
委員は会議室にて参加およびオンライン会議のサポート
3. テーマ 「見えない資産」の監査役等監査への活用～某社の事例を取り上げて～
4. 講師 (株)バリュークリエイト 代表取締役 三富 正博氏
5. 出席者 43名(会場参加17名・・・内1名は特別聴講者B、オンライン参加26名・・・内1名は特別聴講者B)
6. 配布資料
 - ① 「見えない資産」の監査役等監査への活用～某社の事例を取り上げて～
value create
 - ② “見えない資産”経営の要点まとめ 2020-11-10 運営委員 吉田
 - ③ 各象限への取り組み(作業シート)

7. 議事次第

1) 運営委員長より開会の挨拶

菊谷運営委員長よりオンライン参加者のZOOM接続状況を確認したのち、開会挨拶と本日テーマ紹介を行い、講師の三富正博氏を紹介された。

なお出席者の内、旧独立委員会セミナーも含めて当ゼミへの初参加者は以下の通り。

(株)リブドゥコーポレーション 監査役 高橋弘樹氏(会場参加)

古川電池(株) 社外監査役 木川真希子氏(会場参加)

(株)ユポ・コーポレーション 監査役 羽尾務氏(ZOOM参加)

2) 講義

午後2時05分より3時30分まで、まずは、当委員会運営委員吉田郁夫氏から資料②に従って、昨年の当委員会で開催した三富正博氏の講演内容と吉田氏の監査役としての視点を紹介された後、講師三富氏から配布資料①に沿って説明がなされた。

10分間の休憩をはさみ、午後3時40分から4時15分まで、講師三富氏から引き続き配布資料①に従って説明がなされた。

さらに、質疑応答および意見交換を挟んで、午後4時40分から補足解説として講師三富氏から某家具販売会社について2軸のマッピングを用いた検証結果について簡潔に解説

がなされた。

3) 質疑応答および意見交換等

講義後直ちに質疑応答に移り、参加会員会友と活発な討議を行った。(主な討議事項は以下の通り) なお、オンライン参加者は ZOOM のチャット機能を活用して質問を提示してもらい、森川委員から講師に質問内容を伝達する方法とした。

- ・ 「2軸のマッピング」を活用して若手のキャリア形成をどう構築すべきか。(残業時間を誇るような働き方は過去のもの、ダイバシティへの共感をどう高めるか)
- ・ (見えない資産の一つである) ロイヤルカスタマー資産は計算できるか。
- ・ 「2軸のマッピング」や「三つの輪」を活用して監査役はどう訴えていくのか。
- ・ QC とナレッジマネジメントの相違点
- ・ バリュートライアングル経営における監査の基準は何か。

4) 委員長より閉会の挨拶

午後 4 時 55 分に講師三富氏の補足解説がなされた後、菊谷運営委員長が講師に感謝の意を表されるとともに、参加者に対し ZOOM によるオンライン併用で運用したことについてアンケートへの協力要請を行った (後日メールで発信)。

さらに、翌月の監査技術ゼミは 12 月 11 日に ZOOM によるオンライン方式で、12 月 23 日に会場聴講とオンライン併用方式で開催予定の旨案内した後、閉会となった。

以上